

行政相談委員が決まりました

七月一日付けで、三成地区の植田和良さんと横田地区の松崎富士夫さんのお二人が総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

委嘱期間は、平成二十七年三月三十一日までです。よろしく願います。



▲植田さん



▲松崎さん

人権擁護委員に横路節子氏が就任

人権擁護委員として通算4期12年余りの永きにわたり町民の人権擁護や相談業務、人権意識の啓発活動にご尽力いただきました高橋正美さん（三沢）の退任に伴い、3月議会で同意を得た横路節子氏（亀嵩）が、7月1日付けで人権擁護委員に就任されました。任期は3年です。よろしく願います。

また、奥出雲町では6名の人権擁護委員の皆さんが法務大臣の委嘱を受け、特設人権相談所の開設や人権擁護活動に取り組んでいます。お気軽にご相談ください。



安部弘延氏遺作展 賑わう

奥出雲町出身で妙厳寺住職の傍ら、日本画を描き続けた安部弘延氏の遺作展「安部弘延とその弟子たち」が六月二十日から二十四日の間、鳥上コミュニティセンターと妙厳寺にて開催されました。

弘延氏は一九三三年に横田町で生まれ、高校時代に岡田麗水氏に認められ本格的に絵画の道に進み、大学時代には島根県総合美術展で佳作賞を受賞。公立中学校教員として七年間奉職後、妙厳寺住職となります。

主催した奥出雲町文化協会の山本勝昭会長は「弘延氏は住職のときに事故により体が



上阿井で企業参加の森づくり活動 山陰酸素工業（株）が下刈り作業

企業が社会貢献の一貫として行う森林保全活動に対して、島根県が支援している「しまね企業参加の森づくり」制度に取り組む山陰酸素工業株式会社（本社・米子市）が6月22日、上阿井の「たたら角炉伝承館」付近の山林で、60人の社員が下刈り作業を行いました。

町内でも荒れた森林が増えており、その一部でも荒廃森林の回復につながるよう同社では町や県、仁多郡森林組合と協定を結び、平成29年までおよそ8年かけて広葉樹の森を作るというこの取り組みを行っています。

作業を行った山林には、ケヤキ、ミズナラ、クリ、サクラなど7種類、約3,000本の苗木が植えられており、昨年から苗木が育つためにとても重要な作業である下刈りを実施しています。

この日は日差しが照りつけ暑い中での作業でしたが、参加者は流れる汗をぬぐいながら一生懸命作業をしました。なれない作業に手間取る参加者もありましたが、熱心に励んだ結果、作業も順調に進みおよそ1時間で綺麗に草が刈り取られました。



第5回 奥出雲町消防操法大会結果

○小型ポンプの部（16チーム参加）

優勝 阿井分団 第4部 171.0点
準優勝 横田分団 第5部 168.5点
第3位 阿井分団 第6部 167.5点

○ポンプ車の部（9チーム参加）

優勝 鳥上分団 第2部 178.5点
準優勝 横田分団 第1部 168.5点
第3位 阿井分団 第5部 164.0点

○総合優勝 鳥上分団

横田ライオンズクラブ

横田ライオンズクラブから横田地区内の介護施設などへ車いすが贈呈されることとなり、六月二十日、各施設にて贈呈式がありました。

今回贈られたのは、デイサービス奥出雲へ一台、よこたの郷へ一台、NPO法人ふきのとうへ一台、むらくも苑へ二台の計五台です。

横田ライオンズクラブの小

介護施設などへ車いすを贈呈

林正治会長から「会員の中で奉仕活動の一環として車いす贈呈の提案があり、身近にある各施設に贈ることを決めた。活用いただけるとうれしい」とあいさつがありました。



▲むらくも苑での贈呈式

平成25年度

第1回 奥出雲町肉用子牛共進会開催

6月12日（水）、平成25年度第1回目の奥出雲町肉用子牛共進会が、仁多中央家畜集合所（亀嵩）において町内の畜産関係者約200人を集め、賑やかに開催されました。

当日は、町内9地区と農業公社から33頭の出品があり、県や関係機関の審査員によって個体審査、比較審査が行われました。

結果は次のとおりです。

順位	名号	出品者	支部
特選賞 首席	かつひめ	藤原 靖夫	三成
特選賞 2席	かなこ	郷原 代乙	三成
特選賞 3席	もみじ3	奥出雲町農業公社	
特選賞 4席	やえざくら	内田 勇	三沢
特選賞 5席	きくふく	古田川 武則	馬木
団体賞 優勝	三成支部		

〈成績表〉

特選賞 首席「かつひめ」号

